

21j Linuxサーバの導入と管理

1. 研修要領

- ・募集定員
- ・研修会場

16名

NISA研修室

- ・講師
- ・開催月日
- ・実施時間・日数
- ・受講料(税別)
- ・教材料(税別)

富士通九州システムズ(FJQS) 齋藤 るり子氏

H30年11月28日(水)・29日(木)・30日(金)

9:30 ~ 17:30 (7時間/日)・3日間(21時間)

78,800円

5,000円

2. 対象者

Linuxサーバの導入(インストール)や運用管理を担当される方。前提スキルはUNI/Linuxの基本的操作ができ、基本的なシェルプログラミングができる方。

3. カリキュラムの概要

Linuxサーバを導入、運用管理する方法を講義・演習を通じて体得します。導入前のシステム構成の設計から、Linuxサーバのインストール、初期セットアップ、ユーザ管理やログ管理、バックアップなどLinuxを運用管理する上で基本となるスキルを習得します。本コースで一通りのLinuxサーバの導入、運用管理スキルを習得します。

4. カリキュラムの詳細

3日間(21時間)

科目	時間	科目の内容
1.Linuxの導入	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・システム構成の決定 ・インストール ・初期セットアップ ・rootユーザでのログイン
2.起動と停止	2.0	<ul style="list-style-type: none"> ・Linuxの起動の流れ ・ブートローダー ・initプロセス ・ランレベルの変更 ・システムの停止
3.パッケージ管理	2.0	<ul style="list-style-type: none"> ・主要なパッケージ形式 ・rpmによるパッケージ操作 ・yumによるパッケージ管理
4.サービス管理	1.5	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス管理の体系 ・サービスの起動と停止 ・サービスの自動起動 ・起動中のプロセス管理
5.ユーザー管理	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーザーアカウント ・ユーザー管理作業 ・グループアカウント管理、ユーザーアカウント管理、パスワード管理 ・ユーザー環境設定 ・ログインユーザーの管理
6.ディスク管理	2.5	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスク管理の概要 ・利用状況のチェック ・パーティションの管理 ・トラブル時の対応
7.バックアップとリストア	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・バックアップ ・ディレクトリ単位のバックアップ ・パーティション単位のバックアップ ・バックアップ計画

8.ログ管理	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ログの管理 ・ログ監視 ・ログファイルのサイズ管理 ・ログファイルのセキュリティ対策
9.コマンドの自動実行	1.0	<ul style="list-style-type: none"> ・cron機能
計	21.0Hr	

5. 使用教材

Linuxシステム管理(富士通九州システムズ)

6. 到達目標

本コース修了後、次の事項ができることを目標としています。

1. Linuxを導入し、運用に合わせた環境を構築できる
2. Linuxの起動と停止の流れを理解できる。
3. Linuxのパッケージ管理ができる。
4. Linuxのサービス管理ができる。
5. ユーザ管理ができる
6. ディスク管理ができる。
7. バックアップ/リストアができる。
8. ログ管理ができる。
9. コマンドの自動実行ができる。

7. レベル

ITSS:ITスペシャリスト育成 - [*]テクノロジー【レベル: 2】

ITSS:ITサービスマネジメント育成 - [*]テクノロジー【レベル: 2】

ITSS:ソフトウェア開発育成 - [*]テクノロジー【レベル: 2】

[*] ITスキル標準研修ロードマップにおけるコース群名